

第 1 次学校再編計画の効果について

1 第 1 次学校再編計画のメリット・デメリット

(1) 統合校の小学校児童アンケートより (R2.6 に 2 小学校実施)

①メリット

- 学校が統合してよかった。(2校合わせて 89%)
- 統合して学級の人数が増え、今までより勉強が楽しくなった。(2校合わせて 81%)
- 統合してもすぐに友達になれた。(2校合わせて 87%)
- スクールバスになった事により交通事故の心配が少なくなった。(2校合わせて 80%)
- 統合により学校が遠くて大変だと思う。(2校合わせて 22%)

【個別意見】

- ・いろいろな人と友達になれた。友達が増え学校が楽しくなった。いろいろな人がいるからよい経験になった。授業でたくさんの意見が出て楽しくなった。
- ・すぐに皆が新しい友達に馴染んでよかった。
- ・一緒にする勉強も遊びも前よりもっと楽しくできるし、元気がない時は相談できる人が増えたし、一緒に笑える人が増えた事がうれしい。統合した時「友達が増える」と思ってうれしかった。
- ・統合してよかったと思う。最初は嫌で行きたくないと思ったけど、皆が優しくてだんだん友達が多くなって帰りがすごく楽しくなった。これからもいろいろな人と仲よくなりたい。
- ・人数が増え、バスケやサッカーなどのゲームができるようになった。
- ・スクールバスだから通学が楽になって疲れなくなった。

②デメリット

- 学校が統合してよくなかった。(2校合わせて 7%)
- 学校がなくなったことにより地域の人との交流がなくなった (2校合わせて 70%)
- 母校がなくなり寂しい。(2校合わせて 89%)

【個別意見】

- ・入学してか 6 年間過ごして卒業できると思っていたが、統合して寂しい。何かが今までと違った。今は今で楽しいが、でもやっぱり何かが違う。素直に感情が出せなくなった。
- ・今まであった行事がなくなって寂しい。
- ・にぎやかになり騒がしく、勉強に集中できない。
- ・スクールバスであまり歩くことが少なくなっているの、体力があまりなくなって来て困っている。

(2) 統合校の小学校保護者アンケートより (R2.6 に 2 小学校実施)

①メリット

- 学校が統合されてよかったと思う。(2校合わせて 89%)
- 人数が増え、多くの友達と出会うことができていると思う。(2校合わせて 96%)
- 統合前に比べて、子どもの学習意欲が高まった気がする。(2校合わせて 78%)
- 学校規模が大きくなったことにより社会性を身につける機会に恵まれる。(2校合わせて 87%)

○統合して学校になじめるか心配したがすぐになじむ事ができた。(2校合わせて 91%)

○スクールバス通学となり、登下校の安全が確保されている。(2校合わせて 88%)

○遠距離通学となり、登下校の安全が心配である。(2校合わせて 19%)

○統合により新しいPTA組織となったが、保護者間の連携はうまくいっていると思う。

(2校合わせて 74%)

【個別意見】

- ・友達が増え学校が楽しいと言っている。子どもだけでなく大人も含め、いろいろな方とふれあいや相談ができる事、人間関係を学ぶことができた。
- ・統合する前にお互いの学校で交流する機会があったことがよかったと思う。回数がもう少しあるとなおよかった。
- ・統合前もよかったことがたくさんあったが、やっぱり人数が多い方がいいです。友達も増え、いろいろな活動の幅が広がってよかったと思う。
- ・スクールバスの通学により登下校の心配が減った。学校行事に合わせてスクールバスを運行してもらえるので大変ありがたい。
- ・最初に保護者自身が考えていた、子ども同士が上手くいくのか、PTA活動がスムーズにいくのかなど不安要素がたくさんあったが、そんな事も考えられないくらい子どもたちも親もうまくいっていると感じる。
- ・多くの児童の中で成長していくスピードが速くなってよかったと思う。これから中学校、高校と自分とは違う物の考え方を学ぶよい機会と思う。

②デメリット

○地域の核となる学校がなくなったことにより寂しくなり、地域の人たちとの交流が少なくなったと思う。(2校合わせて 69%)

○学校との距離が遠くなり学校への関心が薄くなったと思う。(2校合わせて 23%)

○スクールバス通学となり、体力の低下が心配である。(2校合わせて 67%)

【個別意見】

- ・小規模校になったから統合というのは考えないでほしい。小さな学校には小さな学校のよさ、伝統がある。地域の活性化にも繋がっている。統合せず、存続するために何ができるか考えてほしかった。
- ・複式等少人数の方が子どもに眼が行き届き、心の通い合いが深まると考える。
- ・統合前は少人数であったため、できるまで教えてくれたりテストを繰り返して行ってくれたりして学力の向上が図られていた。学力が低下しているように思える。
- ・統合は誰のためか。統合でよい点が生まれたのも事実だが、当事者の子ども達の声聞いてほしかった。
- ・統合後の意見を聞く時期が遅い。統合前はいろいろと説明があったが、統合してから市としてのフォローがないと感じる。
- ・学校だけの問題ではないが、地域の核となる学校がなくなったことにより寂しくなり、地域の人たちとの交流が少なくなった。学校との距離が遠くなり、学校への関心が薄くなった事を特に感じる。
- ・地域との交流がなくなり、どんな事をしているのかよく分からない。
- ・学校によってやり方が違う面があり大変に思うことがあった方もいたと思う。お互い納得がいくようなまとめ役が必要と考えた事もある。
- ・PTA活動は軽減されていないように思う。

2 統合校の校長アンケートより (R2.6 に 2 小学校・1 中学校で実施)

①メリット

【小学校】

- ・複式学級の解消ができる。一定程度の児童数 (20~30 人編制) による学級での、「主体的・対話的で深い学び」の実現ができる。
- ・集団での学びを保証できる (グループ学習、自他との考えの比較、合奏等)。体育学習での集団種目を実施できる。
- ・学級の問題等について、子ども同士で話し合っ解決しようとする、自治的風土が期待できる。
- ・多様な種類の部活動が設定できる。
- ・一定数の集団で活動することによる社会性の育成が図られる。
- ・スクールバス等の利用により、徒歩以外の交通機関利用の体験やマナー指導ができる。
- ・スクールバスによる安全な登下校が可能となる。
- ・グラウンドの草取り等の整備やプール清掃等を大人数で実施できる。

【中学校】

- ・統合して生徒数が増え、学年が 2 学級になる人数であれば多様で柔軟な人間関係を築ける。しかし、1 学級のみで 30 名を超えると学習指導や生徒指導にもデメリットが多い。
- ・生徒数が増えるので、複数の部活動を維持できる。また、競技力の高い生徒が集まると結果に結びつきやすい。
- ・統合により、「地域連携室」「メモリアルルーム (統合校の情報部屋)」が設置されてよい。

②デメリット

【小学校】

- ・個別指導の時間が少なくなる。授業時間内での個に応じた指導にかけられる物理的な時間が減少する。
- ・一人一人の行動や表情等のわずかな変化に気付き難くなる。
- ・生徒指導において、個に応じた対応にかけられる物理的な時間が減少する。
- ・生徒指導アンケートで、学校が統合して悲しい。思い出すと涙が出て心が暗くなる」と訴える児童が今も 1 名いる。
- ・一人一人が活躍できる場や時間が減少する。
- ・自宅から学校までの距離や時間が増える。
- ・スクールバス運行による時間の制約がある。
- ・スクールバス等により運動量が少なくなる。

【中学校】

- ・統合当初は 2 学級にならず、1 学級 30 名以上で授業や学級経営が大変だった。
- ・特色や規模の異なる複数の小学校から入学するため、人間関係がとても不安定である。
- ・学区が広いので、登下校に時間がかかる生徒がいる。路線バスの本数が少ないので、部活動終了時刻を柔軟に変更できない。
- ・地域によって地元の祭りや行事があるが、学校と地域とのつながりを作りにくい。対応について検討中である。